

2018年（平成30年）2月26日

藤沢市議会議員 各位

道路河川部長

平素から、国県道事業にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、現在、中日本高速道路株式会社、神奈川県、綾瀬市において整備を進めております、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジにつきましては、平成30年3月31日の供用開始をめざし事業を進めてまいりましたが、用地取得の遅れなどから、昨年綾瀬市議会等で供用開始を見送る発表がされております。

しかし、その後の事業進捗により、本日開催された「第五回（仮称）綾瀬スマートインターチェンジ地区協議会」の場において、あらためて供用開始時期が示されたため、本日、夕方のプレス発表に先立ち議員の皆様へ情報提供を行うものです。

（事務担当）

道路河川部 道路河川総務課

国県道事業推進担当 内線4415

平成30年2月26日
記者発表資料
(県政・藤沢・大和記者クラブ同時発表)

第五回（仮称）綾瀬スマートインターチェンジ 地区協議会の開催結果について

県は、県民生活の利便性向上や地域経済の活性化等を図るため、綾瀬市と中日本高速道路株式会社とともに（仮称）綾瀬スマートインターチェンジの新設事業に取り組んでいます。このたび、事業の進捗状況や今後の工程等について、関係者で検討・調整を行うため、地区協議会を開催しましたので、開催結果をお知らせします。

1. 日時

平成30年2月26日（月曜日） 13:00～14:00

2. 場所

神奈川県厚木土木事務所東部センター 別館2階 会議室
神奈川県綾瀬市寺尾本町1-11-3

3. 出席者

別紙1参照

4. 議事概要について

（事務局より説明・・・別紙2参照）

- ・ 綾瀬スマートインターチェンジについては、関係機関で連携し事業を推進しているところだが、補償算定や工場等の移転先の選定等に想定以上の時間を要した。
- ・ 当初の計画では、平成30年3月31日の供用を予定していたが、現在の状況を踏まえ、工程を精査した結果、新たな開通時期は平成32年度上半期になる見通し。
- ・ その中で、県・市・ネクスコにおいて事業進捗に最大限努力し、東京オリンピック・パラリンピック前の供用を目指す。

（意見交換）

- ・ 綾瀬市長より、地域の期待に応えるため、一日も早い完成に向け3者努力し、オリンピック・パラリンピック前の供用を目指し、取り組んでいく旨のコメント
- ・ 神奈川県東部センター所長より、現場の詳細な状況について補足コメント
- ・ 綾瀬市商工会会長より、地域・産業界の期待は大きい、少しでも早い開通を期待している旨コメント

問合せ先

神奈川県県土整備局道路部道路整備課
課長 佐藤 電話(045)-210-6420
道路グループ 田代 電話(045)-210-6425

(仮称) 綾瀬スマートICについて

経過及び現状

連結位置 : 神奈川県綾瀬市小園地内他
連結予定施設 : 県道42号(藤沢座間厚木)



用地の状況

